

## 平成26年度の事業計画書

### 1 事業の実施方針

千葉県のがん医療の向上、福祉の充実をはかるための研究、支援を進めるとともに、患者さんが治療を続けながらも質の高い生活を送れるよう食事や体のケア、精神的な面でのサポートを十分に受けられる環境を引き続き作る。

通常の食事が食べにくい患者さん向けの食事を考えるケアフード事業では、試食会や食事会を通して患者さんの悩みや意見を直接聞くとともに、症状別に食事の悩みを解消できるようなきめ細かい食事の提案を進める。在宅での療養を精神的な面でも支えるため、仲間づくりの場「患者サロン」の充実や、公開講座、音楽会などの交流イベントも企画する。

医療者による先端的ながん医療研究については、著名ながん研究者を招いたシンポジウム開催や、骨・軟部腫瘍研究等への助成を継続する。患者さんが利用しやすいカルテ情報の共有システムの整備についても検討を進める。ホームページやニュースレターを活用した効果的な情報発信も続ける。

昨年度まで予算計上したがん拠点病院間のネットワークの構築、海外研修事業は個別の事業としてはいったん終了する。

### 2 事業内容（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	事業名	事業内容
1	がん患者等のQOLアップ支援	ケアフードの開発、普及、調査研究 ・がん患者、家族向け試食会、調理実習など ・ちば県民保健予防財団・がん予防展への協力、出展等（新） ・千葉県庁健康づくり支援課との連携、千葉県がん情報サイト「ちばがんナビ」への掲載、協力（新）
2	がん医療等の高度医療の教育、啓発	ホームページの充実による有用情報発信 会員、拠点病院向け冊子の発行
3	患者と家族のがん研究基金	① 先端がん医療研究助成 ② 患者サロン活動支援助成 ③ 「非アルコール性脂肪性肝障害を合併する脂質異常症患者に対するエゼチミブの有用性」への研究助成支援
4	患者さんとの交流事業	① 小児がん患者対象の課外授業 ② 患者さん、ご家族、医療スタッフの交流促進（東京ディズニーランドツアー支援） ③ 患者さんとの音楽交流会（新）

5	市民公開セミナー等の開催	① 市民公開講座の開催 ② 千葉県がん患者大集合 2014 負担金
6	千葉がんシンポジウム	著名ながん研究者等を招いて、公開シンポジウムを開催、支援
7	骨・軟部腫瘍研究基金	千葉県がんセンターの整形外科グループなどによる骨・軟部腫瘍の基礎・臨床研究への助成支援の継続
8	医療と福祉の連携に関する研究	どこでもマイカルテ研究会への協力